



青森県

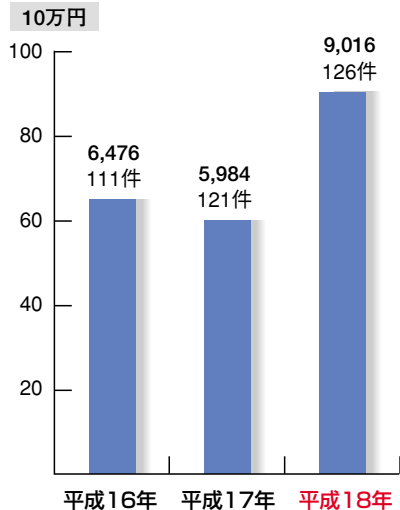
- 社会貢献活動拠出額9,015,823円
- 社会貢献活動拠出件数126件

- 総人口1,436,628人
 - 男性678,989人
 - 女性757,639人
 - 人口密度(1Km²当たり).....150人
 - 世帯数510,513世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

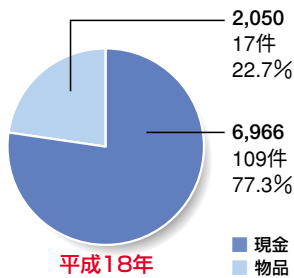


青森県遊技業協同組合連合会
大西康弘 会長

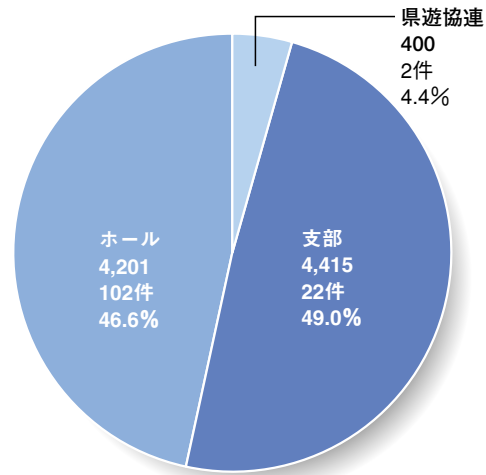
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



少年非行防止サポートチーム

「JUMP」チームへ支援金を贈呈

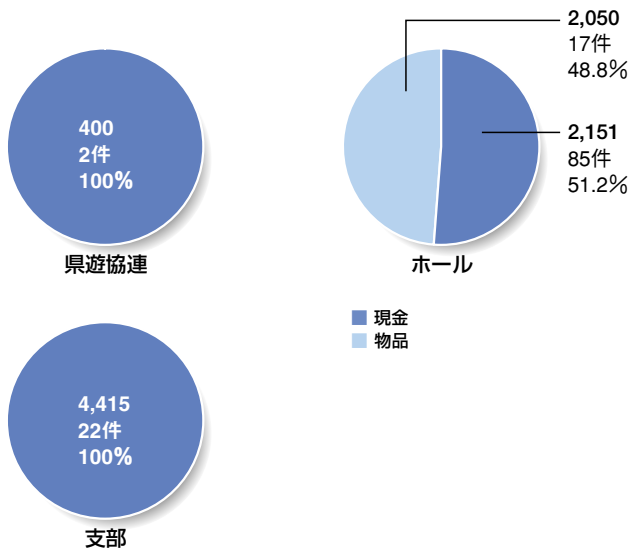
中高生による少年非行防止サポートチーム「JUMP」チームに、活動支援金を贈呈。支援金は非行防止や薬物乱用街頭キャンペーン、自転車盗難防止活動などに役立てられる。



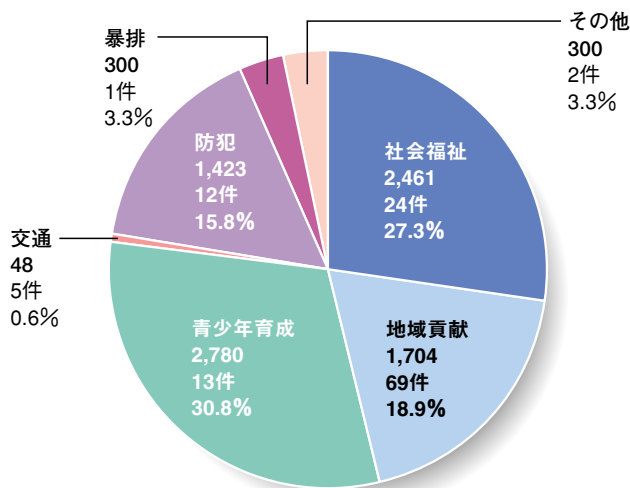
寄付金を贈呈

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



商店街の除雪ボランティア活動を実施

● アルミ缶・プラタブ30kgを回収し、大阪・環公害防止連絡協議会に送付

ボランティアで参加したホール従業員20名と地元の商店街からの10名で、五所川原駅前通り商店街の道路および歩道の除雪活動を行った。ミニショベル1台、軽トラック3台を使用し、作業を行った。



除雪ボランティア活動の様子

活動の現場から 活動を通じて生まれた地域との連帯感を大切にしたい

昨年度は、五所川原大町一丁目商店街で除雪ボランティア活動を行いました。

ボランティアで参加した従業員20人のほか、地元の商店街から10人が加わり、軽トラック3台、ミニタイヤショベル1台を使って大がかりな作業が行われました。

何よりうれしかったのは、除雪作業を行ったことによって、地域の方々から「ご苦労様」「ありがとう」といった感謝の言葉をいただいたこと。また、こちらからの呼

びかけに地元商店街の方が快く協力してくださったことで、地域との連帯感が生まれたようです。個人的にも、より一層地元への愛着が深まったように感じました。

これからも、できることからコツコツと活動を続け、地域に貢献していきたいです。



青森県遊技業協同組合連合会
青年部
大西弘晃



岩手県

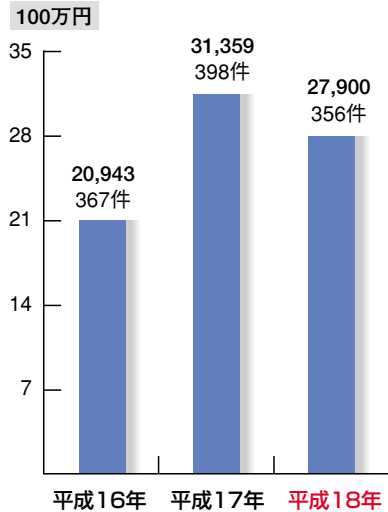
- 社会貢献活動拠出額27,900,174円
- 社会貢献活動拠出件数356件

- 総人口1,385,037人
 - 男性663,510人
 - 女性721,527人
 - 人口密度(1Km²当たり)91人
 - 世帯数483,911世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

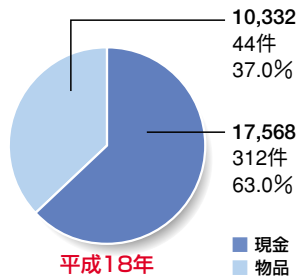


岩手県遊技業協同組合
秋山照明 理事長

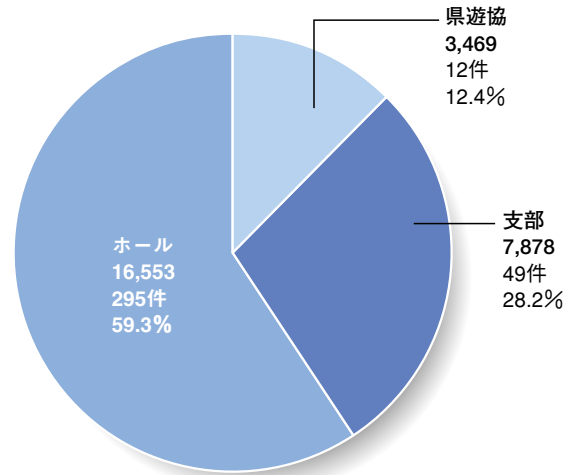
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



青年部役員が児童養護施設にクリスマス訪問

児童養護施設に青年部役員がサンタクロースに扮し訪問。特設ステージが設置され、児童の名前が入ったプレゼントとクリスマスケーキを贈呈した。



サンタクロースに扮した青年部役員



児童とふれあう場面も

敬老の日にカラオケセット等を老人施設に贈呈

敬老の日に合わせて盛岡市内の老人施設にカラオケセット等を贈呈。近隣の2施設には、要望のあった体組成計(内臓脂肪等体組成を測定できる体重計)、マッサージチェアを贈呈した。



目録贈呈の様子



岩手公園で清掃活動を実施

岩手公園の落ち葉拾いの清掃奉仕活動を実施。役員と各ホールから2名、計73名が参加。清掃活動用ジャンパーを着用して、2時間ほど作業を行った。



作業前のあいさつ



作業の様子

青年部事業として献血活動を展開

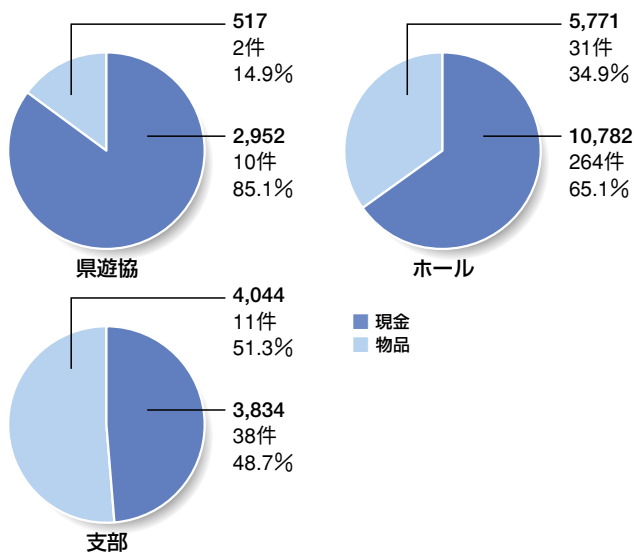
岩遊協青年部会が傘下、盛岡、筑波、花巻、北上、一関、釜石、宮古、久慈地区組合に呼びかけ、献血運動を実施。264名が採血に協力した。



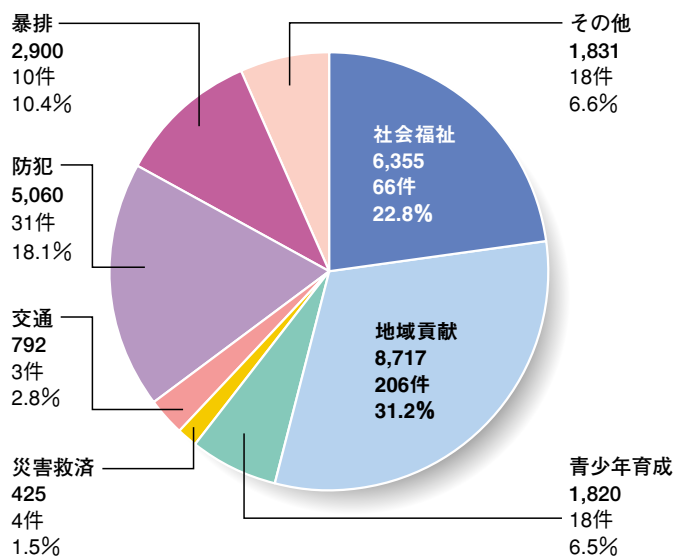
献血会場

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



児童養護施設の児童を
プロ野球公式戦に招待

児童養護施設「一関藤の園」の児童たちを楽天イーグルス対西武ライオンズのプロ野球公式戦に招待。職員、引率の組合員とともに、試合観戦を楽しんだ。

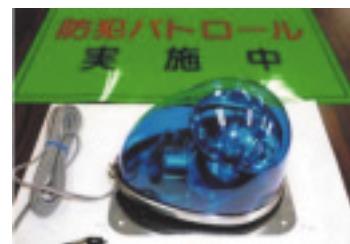


招待した「一関藤の園」の児童たち

- 敬老の日に合わせて地区老人施設から70名を招待し、パチンコ大会を開催、全員に賞品を贈呈
- 子どもの車内事故防止のため、メッセージの入ったポケットティッシュを作成し、来場者に配布
- 県内20の防犯ボランティア団体に青色回転灯、マグネット式表示板を贈呈し、子どもの犯罪予防を重点とする防犯パトロール活動に寄与



青色回転灯目録の贈呈



贈呈した青色回転灯とマグネット板

活動の現場から 積極的な貢献活動により、県民からの信頼を実感しています

チャリティーゴルフを開催し、浄財40万円を岩手被害者支援センターに寄付したり、岩手県内13か所で献血キャンペーンを実施するなどの活動を行っています。献血キャンペーンには264名が協力し、日本赤十字社から感謝の言葉をいただきました。

クリスマスには、青年部役員がサンタに扮して児童養護施設を訪問。一人ひとりの名前が入ったケーキや手袋、マフラーなどのプレゼントを渡し、子どもたち

を励ました。子どもたちが純真に喜ぶ姿に、こちらでも感動し、うれしく感じました。

活動を積極的に行っていることで、県民からの信頼が高まっていることを実感しています。青年部の活動を続けていく限り、このような貢献活動を続けていきたいと思っています。



岩手県遊技業協同組合
青年部会長
山田 栄作



宮城県

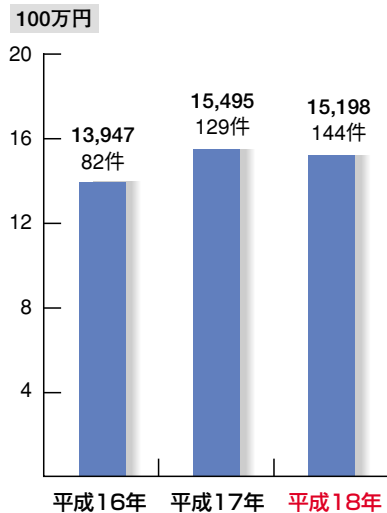
- 社会貢献活動拠出額15,198,349円
- 社会貢献活動拠出件数144件

- 総人口2,359,991人
 - 男性1,148,928人
 - 女性1,211,063人
 - 人口密度(1Km²当たり).....324人
 - 世帯数864,738世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

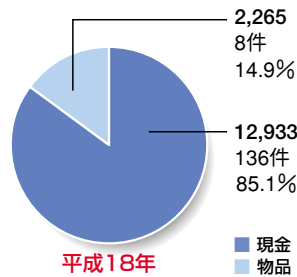


宮城県遊技業協同組合
小山重道 理事長

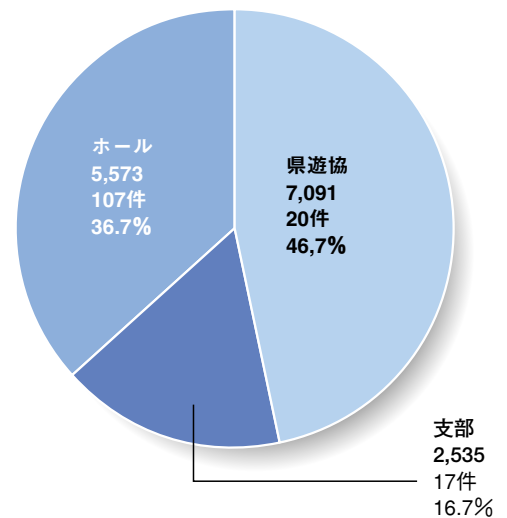
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



老人ホーム、知的障害者授産施設等の入所者を招待し、パチンコ大会を開催

地域の老人ホーム、デイサービスセンター等の入所者を招待し、パチンコ大会を開催。入賞者にはトロフィーが、全員に参加賞が贈られた。



パチンコを楽しむ高齢者



大会には多くの高齢者が参加

電光掲示板を利用して「火災予防運動」等の広報活動を実施

ホールの電光掲示板やサイバービジョンを利用して、「飲酒運転根絶運動」「火災予防運動」「空き巣に注意」等のメッセージを放映。地域住民や通行人に啓蒙活動を行った。



電光掲示板で「飲酒運転追放」を放映

ホールにAEDを設置 救命講習を受講し、万々に備える

来場者のもとより、地域住民および一般通行人に万一の事態が発生した場合に備え、ホールに携帯用医療器具AED(自動体外式除細動器)を設置。救命講習を従業員に受講させ、使用法を徹底している。



ホールカウンターに設置されたAED



AED設置所の表示

「宮城県沖地震」に備えて作成した「仙台防災ガイドマップ」を贈呈

近い将来に発生が予測される「宮城県沖地震」に備え、「仙台防災ガイドマップ」を作成し、NPO法人災害救援ボランティアセンターに贈呈。観光案内所等を通じ、旅行者等に配布された。



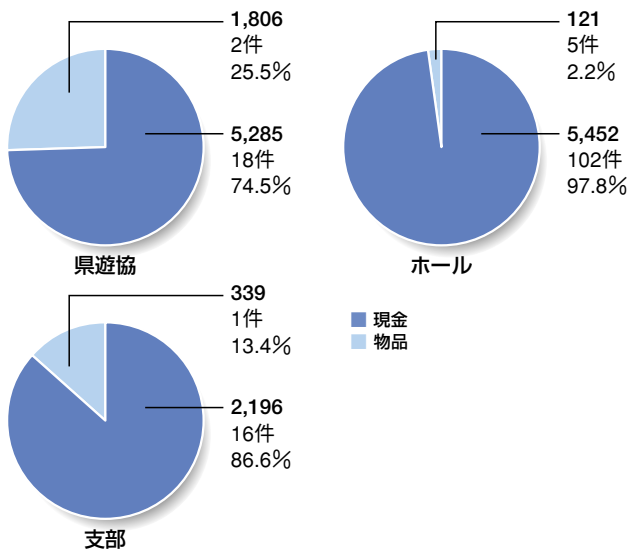
折りたたみ方式の「仙台防災ガイドマップ」



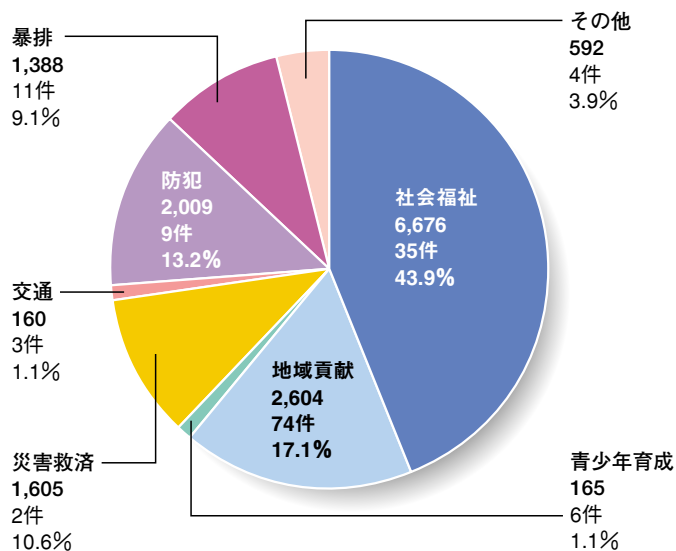
「仙台防災ガイドマップ」贈呈式

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



特注の募金箱を設置し、
日本盲導犬協会に約214万円を寄付

特注の募金箱を設置し、2006年には日本盲導犬協会に約214万円を寄付した。仙台中央地区組合等では、現在でも引き続き支援を行っている。

- 夏休みのラジオ体操の場所として子ども会に駐車場を無料開放
- 従業員および来場者に献血を呼びかけ、70名が協力
- 津波に備え、津波発生時の避難場所に関する協定を塩電市と締結
- 全国地域安全運動の「のぼり旗」と「垂れ幕」を製作し、ホールに掲示



ポスターと特注された募金箱



カウンターに設置された募金箱

活動の現場から 今後は若い仲間とともに、人的支援活動を重点に取り組みたい

以前、仙台の国分町界隈の電話ボックスなど至る所にピンクチラシが置かれ社会問題となり、その回収活動に何度か携わりましたが、氾濫していたピンクチラシが街から一掃されたときは、「回収活動に携わってよかった。」と満足感がこみ上げたことを思い出します。

2006年度は、特にそのような活動はできませんでしたが、劣悪な衛生状態等により、失明の危険に晒

されている子どもを救うためのキャンペーンが世界中で展開されており、宮城県でもその一環として、芸能人のトークショーが開催されました。地区組合としてぜひ支援したいと思い、他地区組合にも働きかけ協賛しました。

今後は若い仲間と一緒に、人的支援活動を重点に取り組みたいと思っています。



宮城県遊技業協同組合
理事
岩本 富貴



秋田県

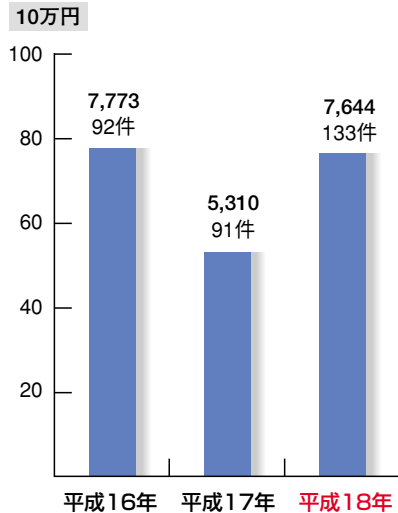
- 社会貢献活動拠出額7,644,219円
- 社会貢献活動拠出件数133件

- 総人口1,145,471人
 - 男性540,530人
 - 女性604,941人
 - 人口密度(1Km²当たり)99人
 - 世帯数393,039世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

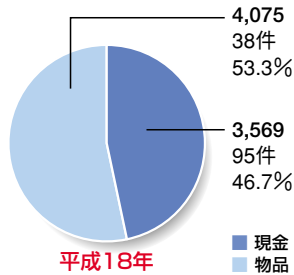


秋田県遊技業協同組合
新井弘泰 理事長

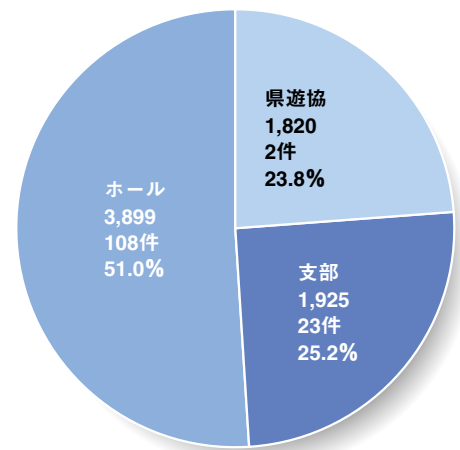
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



845点の生活支援物資を 母子生活支援施設2か所に贈呈

ホールより提供された図書カードや生活関連物資等、845点もの物資を母子生活支援施設2か所に贈呈。併せて行われた慰問活動では芸人がマジック、トランペット演奏等、お楽しみ会を実施した。



秋田婦人ホーム・佐々木施設長への贈呈



土崎ポートハイム・吉田施設長への贈呈



大道芸人・城南亭鶴亀氏による芸の披露

ヤクルトとの共同企画による 「歳末プレゼント」を実施

秋田県遊技業協同組合とヤクルトとの共同企画により、県内社会福祉施設に「歳末プレゼント」を贈呈。同時に秋田県遊技業協同組合単独でもプレゼントを行った。6施設の希望のもと、選ばれた電気製品等7品目20点が贈られた。



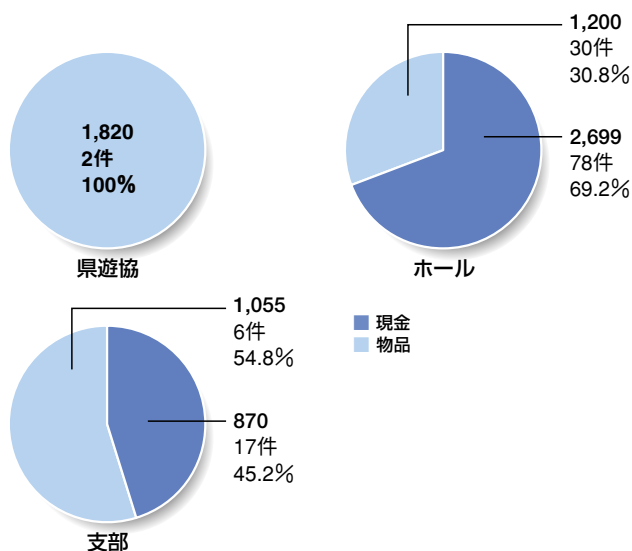
『秋遊協会報』に掲載された記事

施設のクリスマス会へ プレゼントを贈呈

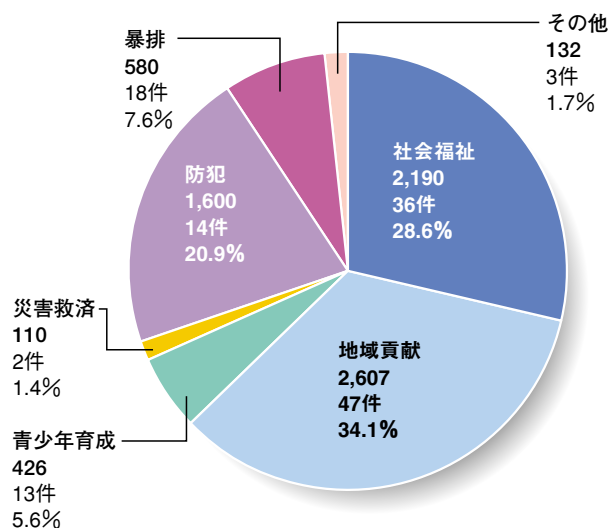
施設で行われたクリスマス会で、ケーキや母子家庭に向けたプレゼントを贈呈。

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



ゴルフコンペのチャリティー支援金を活用し 青色回転灯を贈呈

「第3回チャリティーゴルフコンペ」を開催。参加者等から集めたチャリティー支援金を活用し、車載用の青色回転灯60台を秋田県防犯協会連合会に贈呈した。



「秋遊協会報」に掲載された記事

- 秋の全国地域安全運動に参加し、各スーパー店舗、駐車場等のロックパトロールを実施
- 第35回羽後町社会福祉大会「ふれあいまつり」へ大会補助員として参加
- 定期的(月2回)に近隣沿道の町内清掃を実施
- 児童を狙った事件の未然防止のため、鹿角市教育委員会に防犯ベルを贈呈
- 社会貢献活動として、駐車場で献血を実施
- ほかの関係機関と共催で行った年末防犯キャンペーンにチラシを配布し、啓発活動を実施

活動の現場から 新たな試みとして、母子生活支援施設への慰問をスタート

組合ではこれまでも、様々な社会貢献活動を行ってきましたが、新たな試みとして、母子生活支援施設の慰問活動を行うことになりました。秋田市内にある4か所の母子生活支援施設のうち、クリスマス慰問として2か所を訪れました。

理事長からの「子どもたちにクリスマスプレゼントを贈ってはどうか」との提案により、各ホールより協力を呼びかけ、品物の提供をお願いしました。その際「参加型の社会

貢献活動」を目指し、贈り物は現金以外のもの、ということで徹底。当日は各ホールから代表者2名、事務局員、大道芸人・城南亭鶴亀氏の4名が施設を慰問し、プレゼントの贈呈と、城南亭鶴亀氏によるお笑い・マジックが行われました。

この企画はみなさまに大変喜ばれたようで、私もうれしい限りです。今後も引き続き活動を続けていきたいです。(協力:同和産業株式会社 総務係長 信太幸起さん)



秋田中央遊技業協同組合
事務局長
高野省三



山形県

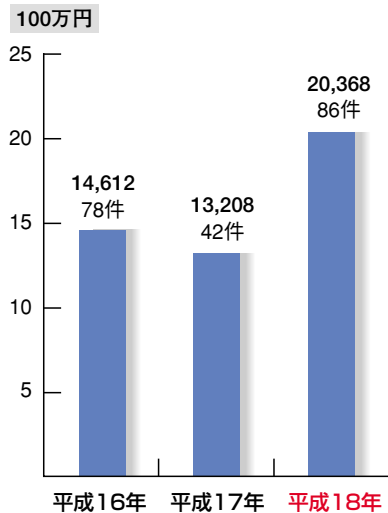
- 社会貢献活動拠出額20,368,467円
- 社会貢献活動拠出件数86件

- 総人口1,216,116人
 - 男性584,946人
 - 女性631,170人
 - 人口密度(1Km²当たり).....130人
 - 世帯数386,840世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

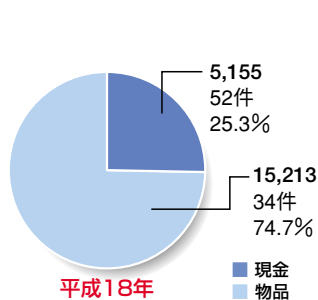


山形県遊技業同組合連合会
井上静夫 理事長

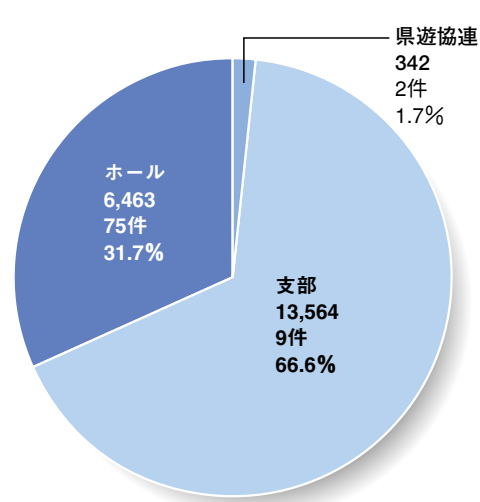
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



酒田市美化サポーターに登録し 清掃活動を定期的に行う

ボランティアサークルが酒田市美化サポーターに登録。店舗周辺のゴミ拾いを週1回の割合で定期的に行っているほか、酒田北港の清掃等も実施している。



スロットクラブ夢屋酒田店のボランティアサークル

ヤクルトスワローズの元選手を迎え 少年野球教室を開催

ヤクルトスワローズの元選手3名を迎え、山形県リトルリーグのメンバーとなっている少年たち約60名に、少年野球教室を開催した。



雨天のため屋内練習場で野球教室を開催

在宅福祉車両を 鶴岡市と三川町に贈呈

在宅福祉車両3台を鶴岡市と三川町に贈呈。



目録の贈呈

贈呈した車両と並んで

山形県社会福祉協議会に30万円を寄付

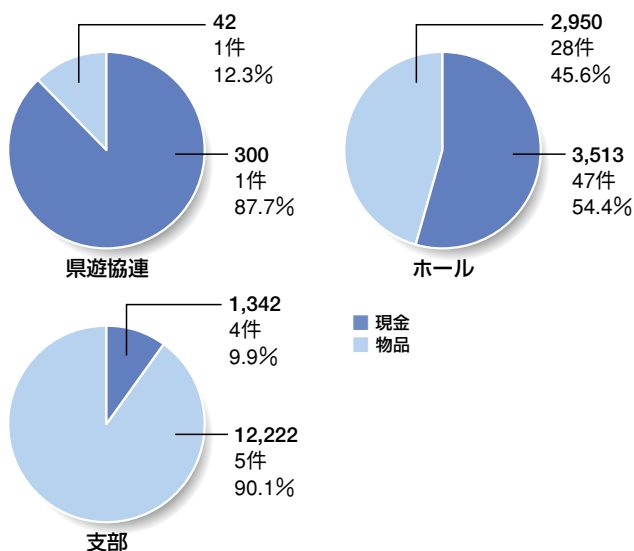
社会福祉活動に役立てるため、山形県社会福祉協議会に30万円を寄付。



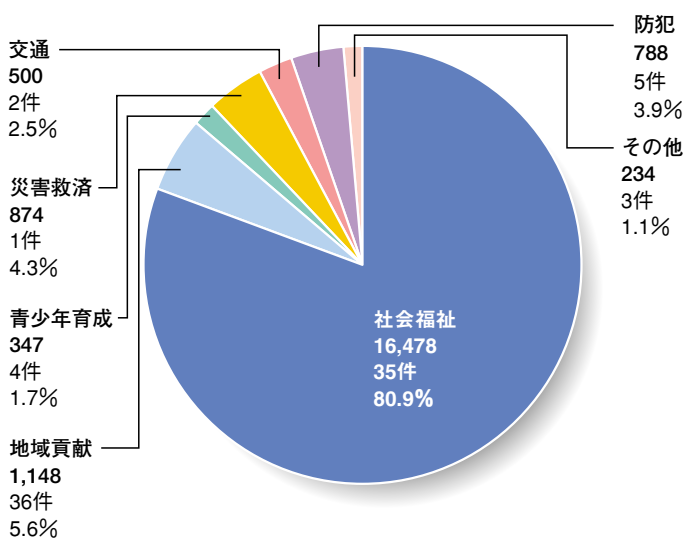
贈呈式

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



一人暮らしの高齢者の見守り活動のため 酒田市社会福祉協議会へ寄付

酒田遊技業協同組合が、地域福祉向上のため、酒田市社会福祉協議会に713,100円を寄付した。寄付金は、一人暮らしの高齢者宅を訪問する見守り活動等に使用される。



『山形新聞』2007年3月27日掲載

- 福祉向上のため、天童市に対して60万円寄付
- カウンターに募金箱を設置し、定期的に県内児童養護施設に寄付
- 市内授産施設の園生が作成した鉢植えを毎年購入し、店内外の装飾として使用
- 毎週金曜日、小学校の通学路において「見守り隊」として参加
- 第5回「敬老感謝デー」を早朝より開催。還暦以上の地域住民の方々をホールに招待し、記念品ほか豪華賞品を贈呈
- ホールのカウンターに募金箱を設置し、ジャワ島中部地震被災者への募金活動を実施。日本赤十字社を通じ寄付
- ホールのLED電光掲示板を活用し「夏の県民安全運動」「重要指名手配容疑者情報」等の情報を放映(制作料・放映料は無償)
- ホールの飲食スペースに募金箱を設置し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて寄付
- ホールのカウンターに募金箱を設置。集まったお金をクリスマスプレゼントとして、児童養護施設3か所に寄付
- CM等による18歳未満のホール入場禁止等の呼びかけを実施

活動の現場から 地域の声に耳を傾け、力になっていきたい

毎週金曜日、下校時間に通学路で子どもたちの安全をパトロールする「見守り隊」を実施しています。きっかけは、人気のないトンネルで不審者が出たようになったこと。地域の人たち、そして子どもたちの不安な様子を見て、活動を始めました。パトロール中は、子どもたちの安全確認のほかに、ゴミ拾いも行っています。また、ホールを子供110番連絡所として登録し、子どもたちが危険を感じたらす

ぐに駆け込めるよう体制を整えました。地域の人たちや子どもたちから「ありがとう」「ご苦労様」と温かい声をかけられたりするときに、やりがいを感じます。また、年末に子どもたちがついたお餅を、感謝の言葉とともにホールに届けてくれたときはとても感激しました。今後も地域の声に耳を傾け、困っている時や助けが必要な時は力になっていきたいと思えます。



スロットクラブ夢屋 酒田店
アシスタントマネージャー
村山淳



福島県

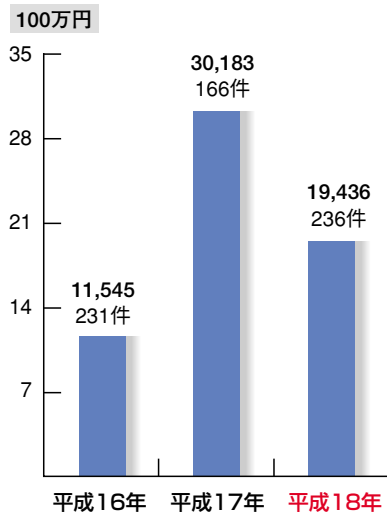
- 社会貢献活動拠出額19,435,590円
- 社会貢献活動拠出件数236件

- 総人口2,091,223人
 - 男性1,016,588人
 - 女性1,074,635人
 - 人口密度(1Km²あたり).....152人
 - 世帯数709,347世帯
- ※総務省国勢調査資料より(平成17年10月)

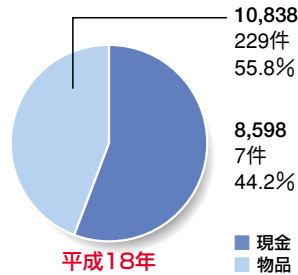


福島県遊技業協同組合連合会
金井大河 理事長

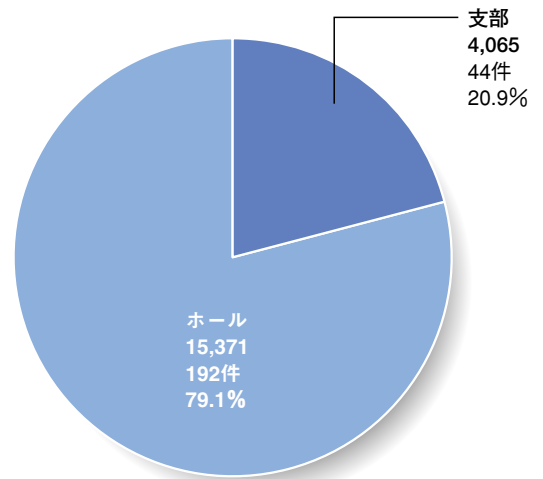
■ 年別 拠出額と拠出件数 (単位:千円)



■ 平成18年 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 拠出元別 拠出額と割合 (単位:千円)



暴力団根絶県民会議に50万円寄付 総額3,100万円に

暴力団の排除運動に役立ててもらうため、暴力団根絶県民会議に50万円を寄付した。なお、寄付は毎年恒例となっており、今回で総額3,100万円となった。



寄付金の贈呈
(福島民友社提供)

地域安全活動の資金として 会津若松地区防犯協会に50万円を寄付

暴力団排除に関する地域安全活動の資金として、毎年、組合から会津若松地区防犯協会連合会へ寄付を行っている。2006年は50万円が寄付された。



寄付金の贈呈
(福島民報社提供)

釈迦堂川花火大会に伴い 駐車場およびトイレを無料で開放

釈迦堂川花火大会の当日にホールを閉店し、駐車場とトイレを無料開放。この活動は地域貢献のため、6年前より恒例で行われている。



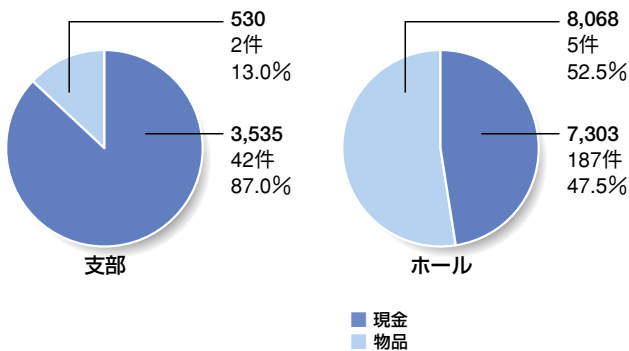
釈迦堂川花火大会で駐車場スペースを利用する市民たち



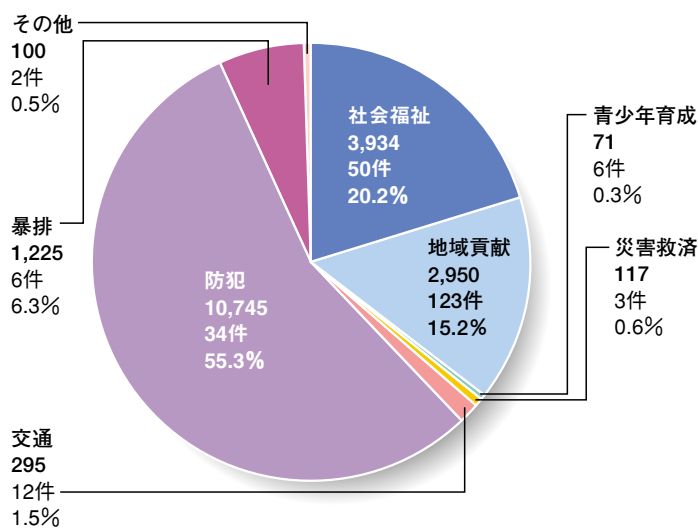
花火大会の様子

※物品は現金換算した金額です。
※グラフに記載されている金額はすべて下3ケタを四捨五入しています。
従って合計が合わない場合があります。

■ 平成18年 拠出元別 現金・物品の割合 (単位:千円)



■ 平成18年 分野別 拠出額と割合 (単位:千円)



防犯活動の資金として総額60万円を寄付

地域における防犯活動のため、福島市防犯協会連合会と福島北地区防犯協会連合会に、組合よりそれぞれ30万円、総額60万円を寄付した。



寄付金贈呈(左:福島民報社提供)

- みかじめ料徹底排除等を目的とした、暴力団排除のためのパトロールに参加
- プルタブを集め車いすを贈呈する運動に協力。ホールにてプルタブの回収を実施
- 社会福祉法人の食堂、ロビーなどの清掃活動を毎月実施
- 国道パーキング周辺の清掃を実施
- 「福島夏祭り」に協賛
- 事件・事故を防止し、安心・安全な街づくりのために行われた「防犯ボランティアネットワーク推進大会」に参加
- 「年末年始事故防止運動」に参加、街頭キャンペーンを実施
- 「ちびっこうね祭り」に協力・参加

活動の現場から 地域の人々に、活動を通じて感謝の気持ちを伝える

毎年8月に行われる釈迦堂川花火大会。ホールの対岸が打ち上げ場所となっているため、当ホールは迫力ある花火を体感できる絶好のロケーションとなっています。

そこで、5年前から開催日にホールを臨時休業し、地域の方々に駐車場を開放。当日はホール従業員で会場の警備、ホール内トイレを開放するなど、来場された人々が快適に過ごせるようサポートしています。

また、屋台を出店し、売り上げの一部を須賀川商工観光課に寄付をしています。一連の活動が評価され、須賀川市長から感謝状をいただきました。

このような活動を行うことで、普段バチンコをやらないうちの方たちとふれあうことができ、少しでも地域の方々に感謝の気持ちをお伝えすることができたと思っています。今後も地域のお客様に喜ばれるよう、活動を続けていきたいと思っています。



株式会社ニラク
須賀川店ストアマネジャー
高橋 竜也